

保健だより

〜麻しん風しん

予防接種は済んでいますか？

◆◆最近の流行状況は？◆◆

平成20年の発生状況は、全国で約1万1000人の患者が発生し、10代、20代の年齢層で約70%と多く、次いで乳幼児期に多く発生しています。

脳炎や肺炎などで重い後遺症が残ってしまうことがあります。

◆◆唯一の予防方法「予防接種」を受けましょう◆◆

麻しんにかかると重症化し、

麻しんの予防法はただ一つ、「予防接種」です。ただし、乳幼児期の1回だけの予防接種では、麻しんに対する免疫が約10年でなくなり、また麻しんにかかりやすくなってしまう。

免疫を長い期間持続させるには、2度目の予防接種を受けることが大切です。

【定期接種の対象】

第1期Ⅱ1歳から2歳未満

第2期Ⅱ小学校就学前の1年間

第3期Ⅱ中学校1年生に相当する1年間

第4期Ⅱ高校3年生に相当する1年間

※第2期Ⅱ4期の接種期間は、3月末日までです。

早めに接種しましょう。

●献血のお知らせ●

皆様のご協力をお願いします。

◎期日＝3月3日(火)

○午前の部（10時～正午）

場所 市役所谷和原庁舎

○午後の部（1時～3時30分）

場所 ドラッグストアクラモチ谷和原店

本年度から、中学1年生、高校3年生に相当する年齢の方にも、麻しん風しん混合ワクチンの定期接種ができるようになりました（5年間の経過措置あり）。まだ接種を受けていない方は早めに受けましょう。

なお、予防接種の協力医療機関



◆問い合わせ先

健康増進課

(保健福祉センター内)

☎ 25 - 2100



介護予防特定高齢者事業

「お口の
パトロール隊」
出動中!

高齢になると、誤嚥性肺炎^{ごえんせいはいえん}で亡くなる方が増加します。この肺炎は、高齢により飲み込む力が低下したところに、口の中の汚れや細菌などが誤って気管に入り込んで起こります。症状はひどいせきや高熱などはあまりみられず、気づかないうちに発病し、寝たきりの原因や死亡にもなり得る病気でです。

保つ方法を見つけていく「お口のパトロール隊」を実施しています。

ご自分の歯、入れ歯を問いません。ぜひお申し込みください。

●お申し込みいただくとき：
①介護予防プランの作成
↓口の環境改善のために無理のない計画をたてます。
②自宅でお口のチェック！
↓歯科衛生士がご自宅に訪問し、状態に合わせた口の管理方法や体操を一緒に行います。

③3～6カ月後に再チェック！！
↓再度歯科衛生士が訪問し、チェック後の口の状態を確認します。

●対象者Ⅱ平成20年度介護予防スクリーニング検査を受診された方で、口腔に関する問診3項目中、2項目以上該当された方（要支援・要介護認定者を除く）

●申込期限Ⅱ3月10日(火)

◆問い合わせ先

伊奈庁舎介護福祉課

☎ 58 - 2111

(内線 1172)